



一宮ロータリークラブ
2024-25年度
会長方針 佐々木 久直

この度、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブの創立75周年にあたる2024—25年度の会長を拝命し、身に余る光栄であると共にその責任の重さを痛感しております。今年度一年間、精一杯努めて参りますので、会員の皆さまのご支援とご助力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

1949年に戦後最初に創立された一宮ロータリークラブは、今年度でクォーター年度の75年を迎えます。国際ロータリーでは、25年ごとのクォーター年度を大きな区切りとしています。その区切りの年度を迎え、これまでの当クラブの「歴史と伝統」を振り返ると共に、国際ロータリーが未来に向け今年度よりスタートする「戦略計画」を取り入れながら、伝統と進化とのバランスが取れたクラブの運営を心掛けます。

創立75周年の事業としましては、記念式典と記念誌の作成の2つの事業を柱として、「75年を振り返って」をテーマに各委員会を開催するなど、会員の皆さまと共に年間を通してお祝いの出来る事業となるように努めて参ります。

2024—25年 国際ロータリー ステファニーA.アーティックRI会長
活動テーマ「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary)

2024—25年 第2760地区 吉川公章ガバナー
ガバナー方針「魅力ある例会 持続可能な奉仕活動 成長するロータリー
～行動計画 4つの優先事項に沿って戦略計画を」

国際ロータリーのステファニーA.アーティックRI会長の活動テーマと、第2760地区の吉川公章ガバナーの方針に基づいてクラブの運営を進めると共に、例会の挨拶にて国際ロータリーの最新情報を出来るだけお伝えするように努めて参ります。

最後になりますが、会員の皆さまが参加したい魅力ある例会や事業の運営を目指し努力して参りますので、本年一年間のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。